

2023年夏季手当交渉 本部激励行動を開催!

6月3日、本部鈴木中央執行委員をお招きし、2023年夏季手当本部交渉団への激励行動を開催してきました。

2日の第2回交渉へ向けて、新宿支部から「先行き不透明という中、都市開発に投資を行うことこそ先行き不透明ではないのか。採算があるなら具体的に明言してもらいたい。失敗した時には必ず責任を取るとは当たり前の話。この事はしっかり突き付けて欲しい。」「今後、コストダウンしても鉄道単体での黒字化は難しそうなので、コストのかかるジョブローテーションは希望者のみにすればいいのに…」『仕事は、しっかりやりますので、仕事の大きなモチベーションになる「賞与」はしっかりと増やして頂きたいと思います。』など現場の声を本部交渉団へ届けてきました。

鈴木中央執行委員より「第1回交渉で会社より決算黒字化へ社員への感謝が無いと会社へ指摘、人への投資をするべき、会社は経験を大事と言っているなら、ジョブローテーションをやめるべきでは。夏季手当をださない理由に反論してきた」と第2回交渉内容が述べられました。



職場の声を会社へ届け、現場の人への投資を勝ち取るぞ!